

パネルディスカッション

「生活困窮と健康」

過酷な労働を通して体を壊すもの、体を壊し仕事を失うもの、一旦仕事を失うと再度就職するのが困難な中高年など、十分な生活費が得られず、生活困窮から問題を抱えてしまう人が多く存在しています。経済的生活困窮に陥ると、医療費・食費は節約の真っ先の対象となります。この現実になどのように施策が展開されているのでしょうか。

第一線でご活躍されている4人の方々に登壇いただき話していただきます。

パネラー	五石敬路	(大阪市立大学大学院 創造都市研究科 准教授)
	ありむら	潜 (釜ヶ崎のまち再生フォーラム 事務局長・漫画家)
	湯浅	誠 (社会運動家／活動家。反貧困ネットワーク事務局長)
	藤井博志	(神戸学院大学 社会リハビリテーション学科 教授)

司会	高間満	(社会リハビリテーション学科 教授)
----	-----	--------------------